

製品名: E1B AP5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85521**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 96 kDa; Observed MW: 96 kDa

抗原情報

遺伝子名	E1B AP5
別名	E1BAP5; E1B-AP5; HNRPUL1
遺伝子 ID	11100.0
SwissProt ID	Q9BUJ2
免疫原	ヒト E1B-AP5 の合成ペプチド

背景

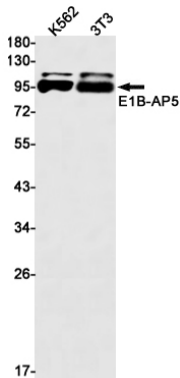
基本的な転写調節因子として作用する。複数のウイルスおよび細胞プロモーターによって駆動される基本的な転写を抑制する。BRD7

と結合すると、リガンド刺激がない場合でもグルココルチコイド応答性プロモーターの転写を活性化する。mRNAのプロセッシングおよび輸送にも関与する。in vitro において、ポリ(G)およびポリ(C)RNA ホモポリマーに強く結合する。

研究分野

-

画像データ



E1B AP5 抗体を使用した K562、C6 溶解物中の E1BAP5 のウエスタン プロット分析。